

【考えてみよう】 あなたがとるべき避難行動は？

津山市防災ハザードマップで、あなたの住むところが、土砂災害警戒区域や浸水想定区域に入っていますか？

はい ↓

市からの避難情報を参考にして、避難を検討しましょう。
自分と一緒に避難する人は、避難に時間がかかりますか？

はい ↓

警戒レベル3 避難準備・高齢者等避難開始が出たら、市からの避難情報を参考に、安全な親戚や知人宅、市が開設している避難場所などに避難してください

いいえ ↓

警戒レベル4 避難勧告・避難指示が出たら、市からの避難情報を参考に、安全な親戚や知人宅、市が開設している避難場所などに避難してください

いいえ ↓

自宅が安全な場所であれば、自宅の高い所へ逃げるなど在宅避難を検討しましょう。低い土地に住む場合は、市からの避難情報などを参考に、必要に応じて避難してください



- 普段から準備を**
- 避難する時は、水や食料などの非常持ち出し品に加え、感染予防に役立つ、次のものなどを持っていきましょう。
 - マスク
 - 消毒液
 - 体温計
 - ウエットティッシュ
 - 除菌シート
 - ハンドソープ
 - スリッパ
 - 使い捨て手袋
 - タオル・手ぬぐい
 - ポリ袋・ゴミ袋
 - 携帯トイレ

自分の避難行動を記入してみよう

どのタイミングで、どこへだれと避難するかを家族で話し合きましょう。

	いつ	どこへ	だれと	ポイント
例（土砂災害）	警戒レベル4が出たら	知人の家へ	祖父母と	
台風や大雨のとき				<ul style="list-style-type: none"> ・早めに避難 ・できるだけ高いところに ・気象情報をこまめに確認

※避難情報の入手方法は、『広報津山』6月号5ページか市ホームページをご覧ください

今だから考えたい 「新型コロナ」と避難行動


9月は、台風や大雨などによる災害が起こりやすい時期です。また、新型コロナウイルス感染症を意識した行動も必要です。災害が起きる前に、家族や知人など身近な人と一緒に自分たちが取るべき行動を話し合しましょう。

図危機管理室 ☎32-2042




二宮地区自主防災防犯会（自主防災組織）による、避難所設営体験（7月5日二宮公民館）







車中泊など



高い所へ
垂直避難



親戚・知人宅



宿泊施設

避難場所でのコロナ対策
「密集・密接・密閉」の「三密」を避けるため、なるべく人と人との距離を取ることが大切です。避難先では、体温測定やこまめな手指消毒など、健康状態の確認と、感染症予防に努めましょう。避難所内では、一定の間隔（約2メートル）を取り、仕切りなどでの区分け（ゾーニング）や十分な換気を心掛けましょう。
分散避難のススメ
避難所での「三密」を避けるため、市の避難所以外の避難場所も検討しておきましょう。あなたなら、どこに避難しますか？



津山市防災ハザードマップ



国土交通省ハザードマップポータルサイト



津山市防災ハザードマップ

災害の危険度を地図上に表したものです。住んでいる地域を確認し、いざという時、どのように自分や家族の身を守るかを考えてみてください。冊子版を平成30年の『広報津山』5月号と一緒に配布しています。また、市ホームページからダウンロードできます。

※国土交通省「ハザードマップポータルサイト」では、災害危険箇所や指定緊急避難場所などを1つの地図上に重ねてみるすることができます。